





2012年2月8日

## 2011年12月期 決算概況(連結)

会社名 サントリーホールディングス株式会社 URL <http://www.suntory.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐治 信忠 広報部 TEL (03)5579-1150  
 問合せ先責任者 (役職名)広報部長 (氏名)濱岡 智 TEL (06)6346-0835

(百万円未満切捨て)

### 1. 2011年12月期の連結業績(2011年1月1日～2011年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2011年12月期	1,802,791	3.5	114,161	7.0	109,026	8.1
2010年12月期	1,742,373	12.4	106,727	27.8	100,839	23.2

	当期純利益		1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	百万円	%	円	銭	円	銭	%	%
2011年12月期	62,614	56.4	91	71	91	68	14.3	6.6
2010年12月期	40,027	22.5	58	25	58	23	9.4	6.3

(参考) 持分法投資損益

2011年12月期 122百万円

2010年12月期 707百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2011年12月期	1,730,175	483,557	26.4	669 92
2010年12月期	1,568,296	446,978	26.9	613 97

(参考) 自己資本

2011年12月期 456,376百万円

2010年12月期 421,879百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2011年12月期	143,053	△ 79,787	66,931	288,126
2010年12月期	139,449	△ 28,200	△ 60,661	159,044

### 2. 配当の状況

	年間	配当金総額(年間)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	円 銭	百万円	%	%
2011年12月期	12 00	8,174	13.1	1.8
2010年12月期	9 00	6,184	15.4	1.5

(注) 2011年12月期配当の内訳 普通配当10円 特別配当2円

### 3. 2012年12月期の連結業績予想(2012年1月1日～2012年12月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通 期	1,866,000	3.5	116,000	1.6	111,000	1.8	43,000	△31.3
								63 12

(参考)個別業績の概要

2011年12月期の個別業績(2011年1月1日~2011年12月31日)

(1)個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2011年12月期	55,216	△ 7.0	24,368	△ 19.7	24,239	△ 14.8
2010年12月期	59,379	158.5	30,342	1,645.7	28,459	2,785.7

	当期純利益		1株当たり利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
2011年12月期	45,179	84.9	66	17	—	—
2010年12月期	24,439	1,588.9	35	57	—	—

(2)個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2011年12月期	1,121,829	413,282	36.8	606 67
2010年12月期	1,271,584	392,857	30.9	571 73

(参考) 自己資本

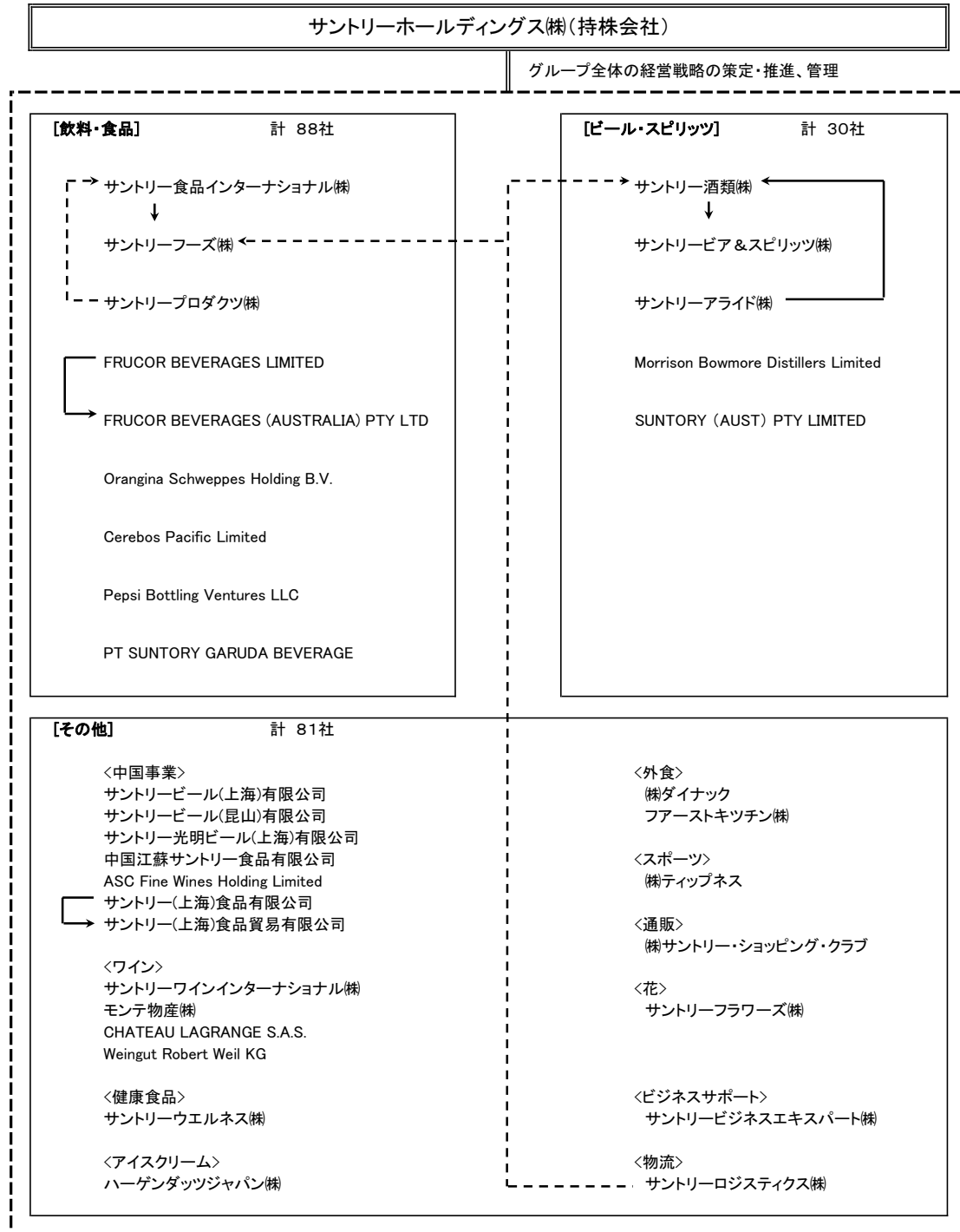
2011年12月期 415,414百万円

2010年12月期 392,857百万円

## 事業系統図

サントリーグループは、当社、子会社173社および関連会社26社より構成されています。主要な会社は次のとおりです。

※ 寿不動産株



→ 製品・商品の販売  
--- サービスの提供

- (注) 1. サントリービジネスエキスパート株は、機能会社として関係会社に間接業務サービスを提供しています。  
2. ※は親会社です。  
3. 無印は連結子会社です。

## 所有者別状況

2011年12月31日現在

区分	株式の状況(1単元の株式数一株)								単元未満株式の状況 (株)
	政府及び地方 公共団体	金融機関	金融商品 取引業者	その他の法人	外国法人等		個人その他	計	
					個人以外	個人			
株主数(人)	—	4	—	2	—	—	57	63	—
所有株式数 (株)	—	27,485,448	—	617,408,764	—	—	42,241,984	687,136,196	—
所有株式数の 割合(%)	—	4.00	—	89.85	—	—	6.14	100.00	—

## 大株主の状況

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数の割 合(%)
寿不動産株式会社	大阪市北区堂島浜2丁目1番40号	613,818	89.32
サントリー持株会	大阪市北区堂島浜2丁目1番40号	30,607	4.45
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内2丁目7番1号	6,871	1.00
株式会社三井住友銀行	東京都千代田区丸の内1丁目1番2号	6,871	1.00
住友信託銀行株式会社	大阪府中央区北浜4丁目5番33号	6,871	1.00
日本生命保険相互会社	東京都千代田区丸の内1丁目6番6号	6,871	1.00
サントリーホールディングス株式会 社(自己株式)	大阪市北区堂島浜2丁目1番40号	5,900	0.85
公益財団法人サントリー生命科学 財団	大阪府三島郡島本町若山台1丁目1番1号	3,590	0.52
佐治信忠	東京都港区	652	0.09
鳥井信吾	神戸市東灘区	539	0.07
計	—	682,594	93.33

## 役員 の 状 況

2010年12月31日現在

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有株式数(千株)
取締役会長 兼社長 (代表取締役)	—	佐治 信忠	1945年11月25日生	1971年4月 ソニー商事㈱入社 1974年6月 サントリー㈱入社 1981年8月 同社大阪支店長就任 1982年6月 同社取締役就任 1984年6月 同社常務取締役就任 1987年6月 同社専務取締役就任 1989年3月 同社取締役副社長就任 2001年3月 同社取締役社長就任 2002年3月 同社取締役会長兼社長就任 2002年3月 寿不動産㈱代表取締役社長就任(現任) 2009年2月 当社代表取締役会長兼社長就任(現任)	(注) 4	652
取締役副社長 (代表取締役)	—	鳥井 信吾	1953年1月18日生	1980年4月 伊藤忠商事㈱入社 1983年6月 サントリー㈱入社 1990年3月 同社生産企画部長就任 1992年3月 同社取締役就任 1999年3月 同社常務取締役就任 2001年3月 同社専務取締役就任 2003年3月 同社取締役副社長就任 2009年2月 当社代表取締役副社長就任(現任) 2009年3月 寿不動産㈱代表取締役副社長就任(現任)	(注) 4	539
取締役副社長 (代表取締役)	—	青山 繁弘	1947年4月1日生	1969年4月 サントリー㈱入社 1992年8月 同社営業推進本部長就任 1994年3月 同社取締役就任 1999年3月 同社常務取締役就任 2003年3月 同社専務取締役就任 2006年3月 同社取締役副社長就任 2009年2月 当社取締役副社長就任 2010年3月 当社代表取締役副社長就任(現任)	(注) 4	200
専務取締役	—	酒井 朋久	1952年10月8日生	1976年4月 ㈱三和銀行(現㈱三菱東京UFJ銀行)入行 1989年6月 サントリー㈱入社 1990年8月 同社情報システム事業部長就任 1996年3月 同社取締役就任 2001年3月 同社常務取締役就任 2006年3月 同社専務取締役就任 2009年2月 当社専務取締役就任(現任)	(注) 4	100
専務取締役	—	内藤 俊一	1948年7月29日生	1972年4月 サントリー㈱入社 1993年8月 同社人事部部長就任 2002年3月 同社取締役就任 2005年3月 同社常務取締役就任 2006年3月 同社専務取締役就任 2009年2月 当社専務取締役就任(現任) 2009年4月 サントリービジネスエキスパート㈱代表取締役社長就任(現任)	(注) 4	120

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有株式数 (千株)
専務取締役	—	寺澤 一彦	1945年11月17日生	1968年4月 サントリー(株)入社 2001年10月 同社ワイン事業部長就任 2002年3月 同社取締役就任 2004年3月 同社常務取締役就任 2007年3月 同社専務取締役就任 2009年2月 当社専務取締役就任(現任)	(注) 4	150
専務取締役	—	相場 康則	1949年5月24日生	1974年4月 サントリー(株)入社 2000年3月 同社ビール事業部長就任 2003年3月 同社取締役就任 2007年3月 同社常務取締役就任 2009年4月 当社常務執行役員就任 2009年4月 サントリー酒類(株)代表取締役社長就任 (現任) 2011年1月 当社専務取締役就任(現任)	(注) 4	115
専務取締役	—	鳥井 信宏	1966年3月10日生	1991年7月 (株)日本興業銀行(現 (株)みずほフィナンシャルグループ) 入行 1997年4月 サントリー(株)入社 2005年9月 同社営業統括本部部長就任 2007年3月 同社取締役就任 2009年4月 当社執行役員就任 2010年4月 当社常務執行役員就任 2011年1月 当社専務取締役就任(現任) 2011年1月 サントリー食品インターナショナル(株)代表取締役社長就任(現任)	(注) 4	173
常勤監査役	—	岡田 芳和	1949年12月3日生	1973年4月 サントリー(株)入社 2004年3月 同社取締役就任 2009年4月 当社執行役員就任 2009年4月 当社経営管理本部長就任 2010年3月 当社常勤監査役就任(現任)	(注) 5	140
常勤監査役	—	山本 亨	1956年3月10日生	1979年4月 サントリー(株)入社 2010年4月 当社経営管理本部長就任 2011年3月 当社常勤監査役就任(現任)	(注) 5	28
監査役	—	天野 実	1948年2月17日生	1976年4月 裁判官任官 1980年3月 裁判官退官 1980年5月 弁護士登録 2003年3月 サントリー(株)監査役就任 2009年2月 当社監査役就任	(注) 5	—

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有株式数 (千株)
監査役	—	嶋口 充輝	1942年3月31日生	1987年4月 慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授就任 2001年4月 公益財団法人医療科学研究所理事就任（現任） 2006年3月 ライオン(株)社外取締役就任（現任） 2007年4月 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科教授就任（現任） 2007年4月 早稲田大学大学院客員教授就任（現任） 2007年4月 慶應義塾大学名誉教授（現任） 2007年9月 社団法人日本マーケティング協会理事長就任（現任） 2009年2月 当社監査役就任（現任）	(注) 5	—

- (注) 1. サントリー(株)は、現 サントリー酒類(株)です。
2. 取締役副社長 鳥井信吾は、専務取締役 酒井朋久の義兄です。
3. 監査役 天野実及び監査役 嶋口充輝は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。
4. 2011年12月期に係わる定時株主総会終結の時までです。
5. 2014年12月期に係わる定時株主総会終結の時までです。



## 経営成績

### 1. 当連結会計期間の概況

当連結会計期間の経済は、世界的に先行き不透明な状況が続き、わが国も個人消費の停滞や東日本大震災の影響により、大変厳しい一年となりました。清涼飲料・酒類市場も、競合激化に加えて、震災により生産・物流・販売に大きな影響を受けました。

こうした中サントリーグループは、世界規模での災害に対する復興支援に加え、国内においても、震災復興のため支援物資の提供・義捐金の拠出等を行うとともに、震災の影響を受けた生産・物流体制の迅速な復旧を進め、商品供給の最大化を図りました。また、主要ブランドのマーケティング活動強化に加え、新市場における需要の創造や新たな飲用スタイルの提案など、市場活性化に向けた積極的な取り組みを展開しました。その結果、2011年12月期の業績は、売上高1兆8,028億円(前年同期比103.5%)、営業利益1,142億円(同107.0%)、経常利益1,090億円(同108.1%)、当期純利益626億円(同156.4%)と、いずれも過去最高を更新し、増収増益を果たしました。

#### 〈飲料・食品セグメント〉

サントリー食品インターナショナル(株)は、当期から国内外の事業会社が一体となった新体制に移行し、さらなる成長とグローバルな競争力の強化を図りました。

国内事業は、清涼飲料総市場が前年同期比101%と推定される中、3億8,200万ケース(前年同期比102%)と、19年連続前年同期を超える結果となりました。震災後に需要が拡大した「サントリー天然水」が前年同期比123%と大幅に伸長したほか、「BOSS」「PEPSI」などが前年同期を超える好調な販売となりました。さらに、「はちみつレモン」や新しいタイプの緑茶飲料「伊右衛門グリーンエスプレッソ」がご好評いただきました。

海外事業では、国際的な競合激化や不安定な経済情勢、自然災害等の影響を受けながらも、各国での主要ブランドの強化やグループシナジーの実現などに取り組み、<sup>フルコア</sup>Orangina <sup>フルコア</sup>Schwepes Group や<sup>フルコア</sup>Frucor Group が順調に売上を伸ばしました。健康食品・加工食品を製造・販売するシンガポールの<sup>セレボス</sup>Cerebos Pacific Limited も好調に推移しました。また、東南アジアにおけるビジネス基盤を構築するため、9月にサントリー食品アジア社がシンガポールで、10月には<sup>ガルダフード</sup>Garudafood Group との合併企業 PT SUNTORY <sup>ガルダ</sup>GARUDA BEVERAGE がインドネシアで事業を開始しました。

以上の結果、飲料・食品セグメントの売上高は、9,706億円(前年同期比103.3%)となりました。

## 〈ビール・スピリッツセグメント〉

サントリー酒類(株)は、主要ブランドのマーケティング活動の強化に加え、ノンアルコール飲料およびマッコリ市場における需要の創造や、スピリッツ・リキュールの新たな飲用スタイルの提案などを行いました。

ビール事業は、総市場が前年同期比3%減と推定される中、6,462万ケース<sup>※1</sup>(前年同期比105.8%)の販売数量に達しました。ビール類のシェアは、13.3%(課税出荷数量ベース)で過去最高となりました。「ザ・プレミアム・モルツ」は、マーケティング活動をさらに強化し、8年連続で過去最高となる1,499万ケース(前年同期比103.4%)の販売を達成、新ジャンル商品「金麦」も、2,453万ケース(同116.8%)と好調に推移しました。また、ノンアルコールビールテイスト飲料売上げNo.1<sup>※2</sup>ブランド「オールフリー」は、当初販売計画を大幅に超える588万ケース(前年同期比292.7%)となり市場拡大に寄与しました。

※1 ノンアルコールビールテイスト飲料を含む

※2 インタージMAI調べ ノンアルコールビールテイスト飲料

2011年1月～2011年12月累計販売金額(全国スーパーマーケット/CVS/酒DS計)

スピリッツ事業は、積極的な価値提案を行うことでハイボール、RTDが伸長し、前年同期比102%となりました。

ウイスキーは、主要商品で一時出荷調整を行った影響等で前年同期並となりました。なお、ハイボール缶実績をアルコール度数換算して加味すると前年同期比103%となりました。当期は、ハイボール市場のさらなる拡大に向け、家庭用市場でのマーケティング活動強化とともに、新形態「HIGHBALL BAR」の開発などを行い、さらに多くのユーザーを獲得しました。また、超長期熟成原酒を使用した1本100万円の「山崎50年」が発表翌日に完売して話題となったほか、「W HISKY HILLS 2011」など、プレミアムウイスキーの魅力を訴求するイベントを開催しました。

RTDは、定番ラインナップの育成・強化、新付加価値商品の投入により、4,014万ケース<sup>※3</sup>(前年同期比110%)と大幅に伸長しました。「-196°C ストロングゼロ」は1,369万ケース(前年同期比147%)、「ほろよい」は1,073万ケース(前年同期比175%)と極めて好調に推移しました。ハイボール缶は前年同期比157%と市場を牽引しました。また、伸長するノンアルコール飲料市場において、カクテルテイストの「のんある気分」を10月に発売、年末までの3ヶ月間で137万ケースとなり、市場拡大に大きく貢献しました。

リキュールは、ソーダ割にレモンやライムを加えマドラーなどで潰して楽しむ「リッキー」スタイルを提案し、ご好評いただきました。また、「ソウルマッコリ缶」は、当初年間計画の約3倍にあたる100万ケースを達成し、マッコリ市場を牽引しました。

※3 ノンアルコール飲料を除く

海外事業では、モリソン ボウモア Morrison Bowmore Distillers Limited のシングルモルトウイスキーや、ルイロワイエ Royer S.A.S.のコニャックが好調に推移しました。また、ジャパニーズウイスキーの販売規模拡大に向けた活動や、アジアを中心とした「ザ・プレミアム・モルツ」の販売強化を行いました。

以上の結果、ビール・スピリッツセグメントの売上高は、5,237億円(前年同期比102.4%)となりました。

#### 〈その他セグメント〉

サントリー(中国)ホールディングス有限公司は、当期から関連する組織・グループ会社を集約し、中国における酒類・食品が一体となって事業成長を図りました。そうした中、上海ビール事業において、「純生」を中心としたプレミアム価格帯のブランドが伸長したほか、中国最大規模のワイン輸入販売会社 ASC Fine Wines Holding Limited が好調に推移しました。食品事業は、コーヒー飲料「<sup>リッチ</sup>利趣」が牽引、また新商品も好調で前年同期比2割超増の売上となりました。

サントリーワインインターナショナル(株)のワイン事業は、前年同期比106%の販売数量となりました。国産ワインは、国産ぶどう100%ワイン“日本ワイン”が大きく伸長するなど、前年同期比114%となりました。輸入ワインでは、氷をたっぷり入れた“ロッシ ロック”という飲用スタイルを提案した「カルロ ロッシ」が前年同期比154%と大幅に伸長したほか、チリワイン「ビニャ マイポ」が引き続き好調に推移しました。

サントリーウエルネス(株)は、「セサミンE」シリーズや「グルコサミン&コンドロイチン」などの主要商品に加え、スキンケア化粧品「F.A.G.E.(エファージュ)」などが好調で前年同期比108%と伸長しました。

ハーゲンダッツジャパン(株)は、市場が微減となる中、前年同期並となりました。定番のミニカップシリーズ「バニラ」「ストロベリー」「グリーンティー」に加え、クレープグラッセなどの新商品がご好評をいただきました。外食事業は、市場が震災の影響を受ける中、(株)プロントコーポレーション、日本サブウェイ(株)などが前年同期を上回りました。

以上の結果、その他セグメントの売上高は、3,085億円(前年同期比106.0%)となりました。

なお、国内売上高は1兆4,212億円(前年同期比102.3%)、海外売上高は3,816億円(同108.0%)となりました。

当社は、創業以来、積極的に事業を展開するとともに、創業の精神である『利益三分主義』に基づき、文化・社会貢献、環境活動などにも取り組んできました。

東日本大震災の復興支援に関しては、救援物資の提供のほか、義捐金として震災直後に3億円、さらに缶製品の売上1本につき1円を積み立て約40億円拠出することを決定しました。この中から、当期は漁船取得(20億円)や子ども支援などを行い計27億円拠出しました。なお、次期にもさらなる漁業復興支援のために20億円を追加で拠出します。

また、「水と生きる SUNTORY」というコーポレートメッセージのもと、当期も社会と自然との共生を目指したさまざまな活動を展開しました。水源涵養活動を行うサントリー「天然水の森」は、引き続き強化を図り、中期目標である7,000haに到達しました。また、環境に配慮した容器として、3月から軽量化と使いやすさの両立を追求した「P-ecot(ペコット)ボトル」を「サントリー天然水」に採用。4月には国内飲料業界で初めてペットボトルのBtoBメカニカルリサイクルシステムを構築し、再生樹脂を使用した「リピットボトル」を導入しました。

## 2.次期の見通し

先行き不透明な経済状況が続くと見込まれる中、国内外の市場における競合は一層激化するものと予測されます。当社は今後も市場環境の変化に迅速に対応するとともに、グループ各社のシナジー拡大を図り、“グローバル総合酒類食品企業”としてさらなる成長を目指します。

サントリー食品インターナショナル(株)の国内事業は、戦略ブランドの強化に注力するとともに、今までにない価値を持った新商品を投入します。また、新たなビジネス領域での需要創出にも取り組み、Orangina Schweppes Groupの果汁入り炭酸飲料「オレンジナ」を国内で製造・販売するほか、「サントリー天然水」家庭用宅配事業の強化を図ります。

海外事業は、引き続き各国で主要ブランドの成長に注力するとともに、さらなるグループシナジーを創出します。Orangina Schweppes Group、Frucor Group、Cerebos Pacific Limited、Pepsi Bottling Ventures LLCを核として事業強化を図り、東南アジアでは新たに加わった PT SUNTORY GARUDA BEVERAGEが急速な経済成長を続けるインドネシアにおいて事業の拡大を目指します。

サントリー酒類(株)は、主要ブランドの活動強化に加え、ノンアルコール飲料の拡充や新たな飲用スタイルなどの価値提案を行うほか、海外における強固なビジネス基盤の確立を図ります。

ビール事業は、三大重点ブランド「ザ・プレミアム・モルツ」「金麦」「オールフリー」の活動をいっそう強化し、市場のさらなる活性化を図ります。

スピリッツ事業は、引き続きさまざまな価値提案による需要拡大を目指します。ウイスキーは、ハイボール市場のさらなる拡大を図るとともにプレミアムウイスキーの価値訴求活動を強化します。RTDは、マルチブランド戦略のもと定番ラインナップを育成・強化するとともに、新カテゴリーの創出による需要拡大を図ります。焼酎は、「鏡月」をリニューアルし、引き続き“アセロラ割り”を訴求します。このほか、「ソウルマッコリ」やノンアルコール飲料「のんある気分」「まるで梅酒なノンアルコール」などを展開することで、新たな需要を創造していきます。

海外事業は、各エリア特性に応じたブランドポートフォリオの拡充を図り、強固なビジネス基盤を確立していきます。グローバルブランド「ミドリ」「ボウモア」の販売強化に加え、「ザ・プレミアム・モルツ」、プレミアムウイスキー、ハイボールなどの海外展開を加速していきます。

サントリー(中国)ホールディングス有限公司は、上海ビール事業において引き続き収益力強化を図るとともに「純生」を中心とした高品質・高付加価値商品に注力します。また、ASC Fine Wines Holding Limitedにおけるワインの販売を強化します。食品事業は、コーヒー飲料「リッチ」を中心とした主要ブランドの拡大に加え、高付加価値ブランドの開発に注力します。

サントリーワインインターナショナル(株)は、“日本ワイン”のマーケティング活動を一層強化するとともに、引き続き「カルロ ロッシ」や「ビニャ マイポ」のブランド力強化を図ります。

これらの活動により、事業セグメント別の売上高は、飲料・食品セグメント1兆89億円(前年同期比103.9%)、ビール・スピリッツセグメント5,449億円(同104.0%)、その他セグメント3,122億円(同101.2%)を予定しています。

以上を総合して、2012年12月期の売上高は、1兆8,660億円(前年同期比103.5%)、営業利益1,160億円(同101.6%)、経常利益1,110億円(同101.8%)、当期純利益430億円(同68.7%)を予定しています。

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度 (2010年12月31日現在)		当連結会計年度 (2011年12月31日現在)		増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
( 資 産 の 部 )		%		%	
I 流動資産	617,792	39.4	772,293	44.6	154,500
現金及び預金	133,822		288,134		154,312
受取手形及び売掛金	240,015		249,785		9,770
商品及び製品	125,292		135,052		9,759
仕掛品	11,237		11,416		179
原材料及び貯蔵品	21,058		25,399		4,341
繰延税金資産	20,420		21,364		944
その他	66,907		42,089		△24,818
貸倒引当金	△960		△949		10
II 固定資産	949,673	60.6	957,082	55.4	7,408
1. 有形固定資産	379,225	24.2	393,024	22.8	13,799
建物及び構築物	126,873		125,975		△898
機械装置及び運搬具	90,245		100,804		10,558
工具、器具及び備品	57,347		58,997		1,650
土地	82,742		83,175		432
建設仮勘定	4,779		8,464		3,685
その他	17,236		15,607		△1,629
2. 無形固定資産	384,288	24.5	366,016	21.2	△18,272
のれん	369,268		342,390		△26,878
その他	15,019		23,625		8,606
3. 投資その他の資産	186,160	11.9	198,041	11.4	11,880
投資有価証券	98,272		92,825		△5,446
繰延税金資産	11,517		32,225		20,707
その他	80,968		77,310		△3,657
貸倒引当金	△4,598		△4,320		277
III 繰延資産	829	0.0	800	0.0	△28
資産合計	1,568,296	100.0	1,730,175	100.0	161,879

(注)

有形固定資産に対する減価償却累計額	631,180	638,607	7,426
-------------------	---------	---------	-------

(単位:百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度 (2010年12月31日現在)		当連結会計年度 (2011年12月31日現在)		増 減
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額
( 負 債 の 部 )		%		%	
I 流動負債	538,937	34.4	589,304	34.1	50,367
支払手形及び買掛金	82,418		81,618		△800
電子記録債務	89,803		100,745		10,942
短期借入金	101,907		79,214		△22,692
1年内償還予定の社債	1,638		45,000		43,361
未払酒税	42,688		44,527		1,838
未払消費税等	8,049		8,658		608
未払法人税等	17,989		19,331		1,341
未払金	85,090		95,478		10,388
未払費用	53,722		55,664		1,941
賞与引当金	8,797		8,984		186
その他	46,829		50,082		3,252
II 固定負債	582,380	37.1	657,313	38.0	74,933
社債	209,750		186,050		△23,700
長期借入金	262,679		352,645		89,966
退職給付引当金	10,469		10,710		240
役員退職慰労引当金	727		355		△372
繰延税金負債	42,534		47,844		5,309
その他	56,218		59,707		3,488
負債合計	1,121,317	71.5	1,246,618	72.1	125,301
( 純 資 産 の 部 )					
I 株主資本	462,936	29.5	515,340	29.7	52,403
資本金	70,000		70,000		—
利益剰余金	392,936		449,352		56,416
自己株式	—		△4,012		△4,012
II その他の包括利益累計額	△41,057	△2.6	△58,964	△3.4	△17,907
その他有価証券評価差額金	10,158		7,572		△2,586
繰延ヘッジ損益	△853		△31		822
為替換算調整勘定	△50,362		△66,506		△16,143
III 新株予約権	38	0.0	50	0.0	12
IV 少数株主持分	25,060	1.6	27,130	1.6	2,070
純資産合計	446,978	28.5	483,557	27.9	36,578
負債純資産合計	1,568,296	100.0	1,730,175	100.0	161,879

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度 〔 自 2010年 1月 1日 至 2010年12月31日 〕		当連結会計年度 〔 自 2011年 1月 1日 至 2011年12月31日 〕		増 減
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額
		%		%	
I 売 上 高	1,742,373	100.0	1,802,791	100.0	60,418
II 売 上 原 価	874,794	50.2	898,223	49.8	23,429
III 売 上 総 利 益	867,579	49.8	904,568	50.2	36,989
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	760,851	43.7	790,406	43.9	29,555
販 売 促 進 費 及 び 手 数 料	340,966		356,084		15,117
広 告 宣 伝 費	73,843		77,210		3,367
運 搬 費 及 び 保 管 費	60,884		64,733		3,849
労 務 費	137,181		143,598		6,416
減 価 償 却 費	24,143		27,663		3,519
そ の 他	123,831		121,115		△2,715
営 業 利 益	106,727	6.1	114,161	6.3	7,434
IV 営 業 外 収 益	4,269	0.3	4,392	0.2	123
受 取 利 息	857		914		56
受 取 配 当 金	1,694		1,813		119
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	707		—		△707
雑 収 入	1,009		1,664		655
V 営 業 外 費 用	10,157	0.6	9,527	0.5	△629
支 払 利 息	8,813		7,916		△896
雑 支 出	1,343		1,611		267
経 常 利 益	100,839	5.8	109,026	6.0	8,186
VI 特 別 利 益	2,500	0.1	4,513	0.3	2,013
固 定 資 産 売 却 益	309		1,046		737
投 資 有 価 証 券 売 却 益	1,025		1,545		519
固 定 資 産 受 贈 益	664		—		△664
受 取 補 償 金	—		1,042		1,042
そ の 他	500		878		377
VII 特 別 損 失	16,630	0.9	20,842	1.2	4,212
固 定 資 産 廃 棄 損	4,133		4,351		217
減 損 損 失	5,151		2,745		△2,406
組 織 再 編 関 連 費 用	1,764		2,127		363
関 係 会 社 整 理 損	3,584		—		△3,584
震 災 関 連 費 用	—		6,509		6,509
資 産 除 去 債 務 会 計 基 準 の 適 用 に 伴 う 影 響 額	—		2,623		2,623
そ の 他	1,996		2,485		489
税金等調整前当期純利益	86,709	5.0	92,697	5.1	5,987
法人税、住民税及び事業税	35,694	2.1	37,865	2.1	2,171
法人税等調整額	4,211	0.2	△14,392	△0.8	△18,603
少数株主損益調整前当期純利益	46,803	2.7	69,223	3.8	22,420
少数株主利益	6,775	0.4	6,609	0.3	△166
当期純利益	40,027	2.3	62,614	3.5	22,586

## 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2011年1月1日 至 2011年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額				新株予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額 合計			
2010年12月31日残高	70,000	392,936	—	462,936	10,158	△853	△50,362	△41,057	38	25,060	446,978
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当		△6,184		△6,184							△6,184
当期純利益		62,614		62,614							62,614
合併による増加		—		—							—
自己株式の取得			△4,658	△4,658							△4,658
自己株式の処分		△14	646	631							631
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					△2,586	822	△16,143	△17,907	12	2,070	△15,824
連結会計年度中の変動額合計	—	56,416	△4,012	52,403	△2,586	822	△16,143	△17,907	12	2,070	36,578
2011年12月31日残高	70,000	449,352	△4,012	515,340	7,572	△31	△66,506	△58,964	50	27,130	483,557

前連結会計年度(自 2010年1月1日 至 2010年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			その他の包括利益累計額				新株予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	利益剰余金	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額 合計			
2009年12月31日残高	70,000	357,718	427,718	11,368	△679	△9,659	1,028	23	26,867	455,638
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当		△4,809	△4,809							△4,809
当期純利益		40,027	40,027							40,027
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)				△1,209	△173	△40,702	△42,085	14	△1,806	△43,877
連結会計年度中の変動額合計	—	35,217	35,217	△1,209	△173	△40,702	△42,085	14	△1,806	△8,659
2010年12月31日残高	70,000	392,936	462,936	10,158	△853	△50,362	△41,057	38	25,060	446,978



## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	期別	前連結会計年度	当連結会計年度
		〔 自 2010年 1月 1日 至 2010年12月31日 〕	〔 自 2011年 1月 1日 至 2011年12月31日 〕
		金額	金額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前当期純利益		86,709	92,697
減価償却費		45,068	50,174
のれん償却額		21,780	21,278
受取利息及び受取配当金		△2,552	△2,728
支払利息		8,813	7,916
減損損失		5,151	2,745
有価証券等の評価損益及び売却損益(△は益)		△581	△614
固定資産廃棄損		4,133	4,351
固定資産売却損益(△は益)		△309	△1,046
売上債権の増減額(△は増加)		△22,738	△8,165
たな卸資産の増減額(△は増加)		2,365	△10,305
仕入債務の増減額(△は減少)		9,766	△1,670
未払酒税及び未払消費税等の増減額(△は減少)		42	2,266
その他		31,659	25,105
小計		189,309	182,003
利息及び配当金の受取額		3,261	3,328
利息の支払額		△8,847	△8,056
法人税等の支払額		△44,274	△34,221
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		139,449	143,053
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
定期預金の預入による支出		△254	△5
定期預金の払戻による収入		30,050	264
有価証券の売却及び償還による収入		588	8
短期貸付金の増減額(△は増加)		△16	204
有形及び無形固定資産の取得による支出		△55,097	△57,109
有形及び無形固定資産の売却による収入		572	2,876
投資有価証券の取得による支出		△3,780	△4,158
投資有価証券の売却及び償還による収入		2,421	6,407
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出		△3,513	△25,222
その他		828	△3,052
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		△28,200	△79,787
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金及びコマース・ペーパーの増減額(△は減少)		△46,399	△7,283
長期借入れによる収入		15,712	145,928
長期借入金の返済による支出		△13,463	△74,474
長期預け金の減少額		1,037	1,673
社債の発行による収入		34,874	21,387
社債の償還による支出		△39,183	△1,646
リース債務の返済による支出		△1,916	△2,462
配当金の支払額		△4,809	△6,184
少数株主への配当金の支払額		△6,711	△6,242
その他		198	△3,766
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		△60,661	66,931
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>		△4,199	△1,195
<b>V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)</b>		46,388	129,001
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>		112,656	159,044
<b>VII 非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額</b>		—	80
<b>VIII 現金及び現金同等物の期末残高</b>		159,044	288,126

## セグメント情報

### 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能で、経営陣が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は持株会社制を導入して、持株会社の当社の下、製品・サービス別の事業分野別に事業会社等を設置しています。各事業会社等は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社グループは事業会社等を中心とした製品・サービス別のセグメントから構成されて、「飲料・食品事業」、「ビール・スピリッツ事業」の2つを報告セグメントとしています。

各報告セグメントと「その他」の区分に属する主な製品・サービスの種類は以下のとおりです。

飲料・食品……………清涼飲料、健康飲料、加工食品 他  
 ビール・スピリッツ……………ビール類、ウイスキー、焼酎、RTD 他  
 その他……………中国事業、ワイン、健康食品、アイスクリーム、外食、スポーツ、花 他

### 2. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2011年1月1日 至 2011年12月31日)

(単位:百万円)

	飲料・食品	ビール・スピリッツ	その他	計	調整額(注)1	連結財務諸表計上額(注)2
売上高						
外部顧客への売上高	970,589	523,692	308,509	1,802,791	—	1,802,791
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,070	1,921	11,178	20,170	△ 20,170	—
計	977,660	525,614	319,687	1,822,962	△ 20,170	1,802,791
セグメント利益	88,081	29,569	25,540	143,191	△ 29,030	114,161

前連結会計年度(自 2010年1月1日 至 2010年12月31日)

(単位:百万円)

	飲料・食品	ビール・スピリッツ	その他	計	調整額(注)1	連結財務諸表計上額(注)2
売上高						
外部顧客への売上高	939,756	511,544	291,072	1,742,373	—	1,742,373
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,336	2,081	10,364	19,783	△ 19,783	—
計	947,093	513,626	301,437	1,762,156	△ 19,783	1,742,373
セグメント利益	87,618	23,846	21,832	133,297	△ 26,569	106,727

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用は、当社において発生するグループ管理費用です。それぞれの金額は次のとおりです。

当連結会計期間

セグメント利益の調整額 △ 29,030 百万円  
 各報告セグメントに配分していない全社費用 △ 29,030 百万円  
 セグメント間取引消去 0 百万円

前連結会計期間

セグメント利益の調整額 △ 26,569 百万円  
 各報告セグメントに配分していない全社費用 △ 26,570 百万円  
 セグメント間取引消去 1 百万円

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

### 3. 地域ごとの売上高の金額に関する情報

当連結会計期間(自 2011年1月1日 至 2011年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	海外			海外計	合計
		欧州	アジア・オセアニア	米州		
売上高	1,421,185	144,147	167,918	69,540	381,606	1,802,791
連結売上高に占める比率	78.8%	8.0%	9.3%	3.9%	21.2%	100.0%

前連結会計年度(自 2010年1月1日 至 2010年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	海外			海外計	合計
		欧州	アジア・オセアニア	米州		
売上高	1,389,102	135,946	145,378	71,945	353,271	1,742,373
連結売上高に占める比率	79.7%	7.8%	8.3%	4.1%	20.3%	100.0%

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっています。  
 2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
 (1)欧州……………ヨーロッパ諸国  
 (2)アジア・オセアニア……………東アジア、東南アジア及びオセアニア諸国  
 (3)米州……………北米及び中南米諸国

## 貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	前 期 (2010年12月31日現在)		当 期 (2011年12月31日現在)		増 減
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額
( 資 産 の 部 )		%		%	
I 流動資産	504,951	39.7	633,352	56.5	128,400
現金及び預金	84,187		255,815		171,627
売掛金	2,919		3,236		317
有価証券	11,202		2		△11,200
貯蔵品	51		43		△7
短期貸付金	391,648		361,660		△29,988
前渡金	163		168		4
前払費用	227		283		55
繰延税金資産	2,539		2,286		△252
その他	12,010		9,854		△2,156
II 固定資産	766,238	60.3	487,926	43.5	△278,312
1. 有形固定資産	32,144	2.5	31,588	2.8	△555
建物	21,923		21,705		△217
構築物	872		840		△32
機械及び装置	1,281		1,098		△182
車両及び運搬具	59		46		△12
工具、器具及び備品	5,141		4,923		△218
土地	2,832		2,852		20
リース資産	23		100		76
建設仮勘定	10		21		10
2. 無形固定資産	3,819	0.3	3,827	0.3	7
借地権	3,705		3,705		-
ソフトウェア	54		65		10
その他	59		56		△3
3. 投資その他の資産	730,275	57.5	452,510	40.4	△277,765
投資有価証券	27,754		21,205		△6,549
関係会社株式	607,187		346,127		△261,060
出資金	40		40		-
長期貸付金	898		843		△54
従業員に対する長期貸付金	1		0		△0
関係会社長期貸付金	69,470		47,589		△21,881
繰延税金資産	-		13,769		13,769
破産更生債権	18		18		-
長期前払費用	438		956		517
前払年金費用	17,854		16,450		△1,403
その他	6,630		6,568		△61
貸倒引当金	△18		△1,059		△1,041
III 繰延資産	393	0.0	551	0.0	157
社債発行費	393		551		157
資産合計	1,271,584	100.0	1,121,829	100.0	△149,754

(注)

有形固定資産に対する減価償却累計額	34,531	29,249	△5,282
-------------------	--------	--------	--------

(単位:百万円)

科 目	前 期 (2010年12月31日現在)		当 期 (2011年12月31日現在)		増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
( 負 債 の 部 )		%		%	
I 流動負債	406,557	32.0	183,880	16.4	△222,676
短期借入金	21,521		14,614		△6,906
1年内返済予定の長期借入金	51,357		39,537		△11,820
1年内償還予定の社債	1,000		45,000		44,000
未払金	1,237		221		△1,015
未払費用	9,658		9,577		△80
未払消費税等	556		291		△264
未払法人税等	0		363		362
リース債務	6		19		13
従業員預り金	15,774		16,160		386
預り金	300,404		52,348		△248,056
前受収益	165		101		△63
賞与引当金	4,798		5,198		399
その他の	75		444		369
II 固定負債	472,169	37.1	524,667	46.8	52,497
社債	209,750		186,050		△23,700
長期借入金	247,293		337,284		89,991
繰延税金負債	14,522		—		△14,522
退職給付引当金	224		225		1
リース債務	22		90		68
資産除去債務	—		726		726
その他の	356		288		△67
負債合計	878,727	69.1	708,547	63.2	△170,179
( 純 資 産 の 部 )					
I 株主資本	387,501	30.5	410,715	36.6	23,214
資本金	70,000		70,000		—
資本剰余金	296,424		284,656		△11,768
資本準備金	17,500		17,500		—
その他資本剰余金	278,924		267,156		△11,768
利益剰余金	21,076		60,072		38,995
その他利益剰余金	21,076		60,072		38,995
特別償却準備金	144		130		△14
固定資産圧縮積立金	45		45		△0
繰越利益剰余金	20,886		48,296		27,410
自己株式	—		△4,012		△4,012
II 評価・換算差額等	5,356	0.4	2,566	0.2	△2,789
その他有価証券評価差額金	5,392		2,566		△2,826
繰延ヘッジ損益	△36		0		36
純資産合計	392,857	30.9	413,282	36.8	20,425
負債純資産合計	1,271,584	100.0	1,121,829	100.0	△149,754

## 損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前 期		当 期		増 減
	〔自 2010年 1月 1日〕 〔至 2010年 12月 31日〕		〔自 2011年 1月 1日〕 〔至 2011年 12月 31日〕		金 額
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額
I 営 業 収 益	59,379	100.0	55,216	100.0	△4,163
ロイヤリティ収入	28,923		29,439		515
賃 貸 収 入	2,015		2,016		0
関係会社受取配当金	28,440		23,760		△4,679
II 営 業 費 用	29,037	48.9	30,847	55.9	1,810
従業員給料	4,607		4,891		283
賞与引当金繰入額	1,546		1,618		72
従業員賞与	1,795		2,060		264
退職給付費用	1,133		1,348		215
減価償却費用	1,279		1,195		△83
研究開発費	4,636		4,664		27
福利厚生費	2,148		2,355		207
賃借料	2,737		2,681		△55
関係会社業務委託費	3,560		4,780		1,219
その他	5,592		5,251		△341
営 業 利 益	30,342	51.1	24,368	44.1	△5,973
III 営 業 外 収 益	5,149	8.6	6,508	11.8	1,358
受取利息	4,460		5,811		1,351
有価証券利息	15		0		△15
受取配当金	534		499		△35
その他	138		196		58
IV 営 業 外 費 用	7,032	11.8	6,637	12.0	△394
支払利息	5,001		3,880		△1,120
社債利息	1,753		1,864		110
その他	277		892		615
経 常 利 益	28,459	47.9	24,239	43.9	△4,219
V 特 別 利 益	1,170	2.0	1,254	2.3	83
投資有価証券売却益	—		1,164		1,164
固定資産受贈益	664		—		△664
関係会社株式売却益	298		—		△298
その他	207		90		△117
VI 特 別 損 失	5,218	8.8	5,068	9.2	△149
減 損 損 失	3,178		276		△2,902
寄付金	700		—		△700
関係会社整理損	527		—		△527
組織再編関連費用	273		11		△261
投資有価証券評価損	—		596		596
震災関連費用	—		2,826		2,826
関係会社貸倒引当金繰入額	—		1,041		1,041
その他	538		316		△221
税引前当期純利益	24,411	41.1	20,425	37.0	△3,986
法人税、住民税及び事業税	25	0.0	1,441	2.6	1,415
法人税等調整額	△53	△0.1	△26,195	△47.4	△26,141
当 期 純 利 益	24,439	41.2	45,179	81.8	20,740

## 株主資本等変動計算書

当期(自 2011年1月1日 至 2011年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本										評価・換算差額等			純資産合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益		評価・換算差額等合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	特別償却準備金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計						
前期末残高	70,000	17,500	278,924	296,424	144	45	—	20,886	21,076	—	387,501	5,392	△36	5,356	392,857
事業年度中の変動額															
剰余金の配当								△6,184	△6,184		△6,184				△6,184
当期純利益								45,179	45,179		45,179				45,179
別途積立金の積立							11,600	△11,600	—		—				—
固定資産圧縮積立金の計上・取崩							△0	0	—		—				—
特別償却準備金の計上・取崩							△14	14	—		—				—
自己株式の取得											△4,658	△4,658			△4,658
自己株式の処分			△14	△14							646	631			631
会社分割による減少			△11,754	△11,754							△11,754				△11,754
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)												△2,826	36	△2,789	△2,789
事業年度中の変動額合計	—	—	△11,768	△11,768	△14	△0	11,600	27,410	38,995	△4,012	23,214	△2,826	36	△2,789	20,425
2011年12月31日残高	70,000	17,500	267,156	284,656	130	45	11,600	48,296	60,072	△4,012	410,715	2,566	0	2,566	413,282

前期(自 2010年1月1日 至 2010年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本										評価・換算差額等			純資産合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益		評価・換算差額等合計
		資本準備金	その他	資本剰余金合計	特別償却準備金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計						
前期末残高	70,000	17,500	278,924	296,424	—	—	—	1,447	1,447	—	367,871	6,376	△261	6,114	373,986
事業年度中の変動額															
剰余金の配当								△4,809	△4,809		△4,809				△4,809
当期純利益								24,439	24,439		24,439				24,439
特別償却準備金積立							144	△144	—		—				—
固定資産圧縮積立金積立							48	△48	—		—				—
固定資産圧縮積立金取崩							△2	2	—		—				—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)												△983	225	△758	△758
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	144	45	—	19,438	19,629	—	19,629	△983	225	△758	18,870
2010年12月31日残高	70,000	17,500	278,924	296,424	144	45	—	20,886	21,076	—	387,501	5,392	△36	5,356	392,857